

法人向けインターネットバンキングと連動した 中小企業向け ERP の提供について

～販売管理、財務会計、給与計算のクラウドサービスの提供を通じた
中小企業の生産性向上を支援～

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）は、株式会社スマイルワークス（代表取締役：坂本 恒之、以下「SWX」）と連携し、IT を活用した中小企業の労働生産性の向上を目的に、法人向けインターネットバンキングと ERP（※）を連携させた「みずほ ERP」（以下、「本サービス」）を 2020 年夏頃を目処に提供開始します。

（※）ERP (Enterprise Resource Planning : 企業資源計画) は、企業全体の経営資源を有効活用するために販売管理や財務会計、給与計算などを統合的に管理するためのシステムであり、社内業務の効率化や経営資源の見える化(最適化)をするもの。

1. 背景

昨今、中小企業においては人手不足が課題となっており、労働生産性の向上が経営上の喫緊の課題となっています。しかしながら中小企業の多くは、社内業務において単機能型 IT ツール(各業務ごとにシステム構築・運用)を利用しています。例えば、営業部門は販売管理システムで受注内容を入力、経理部門は会計ソフトで売上傳票の登録やインターネットバンキングで入金確認するなど、作業効率が相対的に低く、かつリアルタイムでの経営資源(人員、商品・設備、お金など)の把握がしにくい状況です。

そこで、インターネットバンキングと ERP を連携したクラウドサービスを提供することにより、上記課題の解決を狙いとするものです。

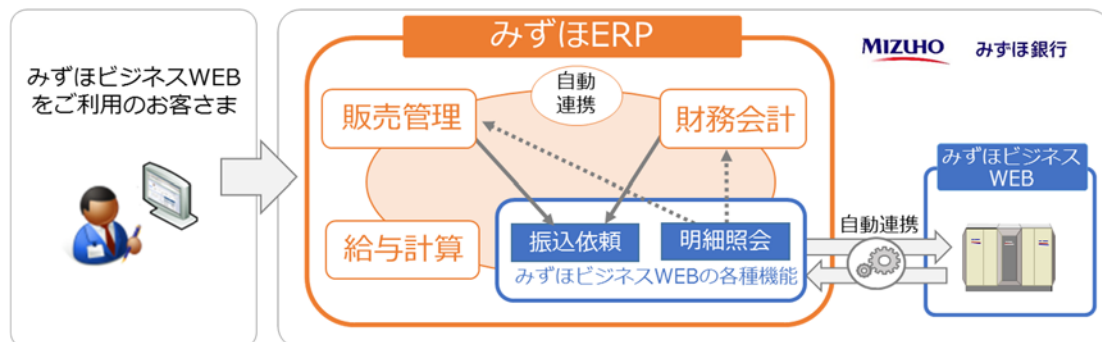
2. サービスの概要

本サービスは、ERP 機能として販売管理・財務会計・給与計算をクラウド上で提供し、各種データの即時自動連携による社内業務の効率化および経営資源の見える化が可能です。なお、本サービスは、クラウド ERP を 9,000 社以上に提供している SWX が構築します。

また、本サービスから当行が提供している法人向けインターネットバンキング『みずほビジネス WEB』の各種機能と以下のようなシームレスな連携が可能のため、飛躍的な業務効率化が見込まれます。

- ①買掛金・経費精算の支払画面から明細を選択し、インターネットバンキングで振込することが可能
- ②当行口座の入出金明細を取得し、売掛金の入金消込の自動化、会計仕訳および資金繰り表の自動更新が可能

<サービスイメージ>



(注)本サービスの利用には、『みずほERP』と『みずほビジネスWEB』のご契約が必要です。

当行は5ヵ年経営計画で掲げる「次世代金融への転換」に向け、社員が自発的にアイデアを出し、新たなビジネスの創出等を実現しようとする取り組みを奨励・支援しており、本件もその取り組みの一つです。今後も「オープン&コネク」の実践によりグループ外部とも積極的に協働することで、新たな時代のお客さまニーズに対し、金融の枠を越えた+αのソリューションを提供していきます。

以上

【SWXの企業情報】(<https://www.smile-works.co.jp>)をご参照